

Q & A

水痘(みずぼうそう):あなたが知っておくべきこと

The Children's Hospital
of Philadelphia®

VACCINE EDUCATION CENTER

2012年夏号第1巻

親になった私たちの多くは、水痘に罹患したこと-そのために学校を休んだこと-は覚えています。通常の場合、その時の痒み、発熱、発疹などのつらい記憶は消えてしまっています。しかし、一部の人のにとっては、この一見良性に見える小児期の感染症が、いつまでも消えない悲しみを引きおこします。我々の周りには、水痘によって愛する人を亡くした母親、父親、兄弟姉妹、祖父母などがいるのです。実際、水痘ワクチンが導入される前には、毎年50-100もの家族が、水痘感染が致命的になり得ることを最もつらい形で思い知らされたのでした。

Q. 水痘とはなんですか？

A. 水痘は水痘帯状疱疹ウイルス(varicella zoster virus)が上気道(鼻腔、咽頭、喉頭)、または眼球結膜に感染した時に発症します。ウイルスは咳やくしゃみなどからの気道分泌物、または皮膚にできた水疱などへの直接接触によって伝染します。水痘は非常に感染しやすく、一般的に家庭内で一人が水痘を発症すると、水痘に対する免疫がない同居人も全員感染してしまいます。多くの場合、家族内で感染すると、より多くの水疱が出現します。稀ですが、妊婦が出生前の胎児にウイルスを伝播させることがあります。

Q. 水痘はどんな症状を認めますか？

A. 水痘に罹患した人は一般的に、発熱、頭部から出現して残りの皮膚に広がる発疹、痒みを認めます。通常は、300-500個の水疱が段階的に出現し、全ての水疱が同一段階にあることはありません。

水痘の合併症は、ティーン、成人、1歳未満の幼児、出産前後に発疹を認めた母親から生まれた新生児、免疫不全者において、起こりやすいとされています。一般的な合併症には、肺炎、脳炎(脳への感染)、A群溶連菌(通称「人喰いバクテリア」)などによる細菌感染症などが含まれます。妊娠中に水痘に感染した女性は、重篤な発達障害や短縮四肢などの先天異常を伴う赤ちゃんを出産する恐れがあります。

稀ですが、水痘やその合併症による死亡も起こり得ます。ワクチンが導入される前には、毎年50-100人が水痘により亡くなっており、その多くは元々健康だった青少年や成人でした。

Q. 私の子供が水痘に罹る危険性はどのくらいですか？

A. 水痘ワクチンが導入されて以降、水痘罹患数は年々目覚しく減少しました。ワクチン導入前は毎年400万人が水痘と診断されていましたが、最近では、毎年数万人にまで低下しています。しかしながら依然として多くの患者が発生しており、水痘の予防はまだ不十分であることから、ワクチンは重要です。

Q. 水痘ワクチンはどのように製造されていますか？

A. 水痘ワクチンは弱毒生水痘ウイルスを使用して製造されています。ワクチンウイルスは増殖に使用したタイプ以外の細胞で培養することにより弱毒化されているため、ワクチンが接種された場合、免疫反応を起こすに十分な増殖は得られますが、水痘を発症するほどではありません。

Q. 誰が水痘ワクチンの接種を受けるべきですか？

A. 水痘ワクチンは全ての子供に、12-15ヶ月と4-6歳の時点の合計2回の接種が推奨されています。ワクチン接種または罹患歴のない年長児と成人も2回の接種を受けるべきです。



続く

水痘(みずぼうそう):あなたが知っておくべきこと

Q. 誰が水痘ワクチンの接種を避けるべきですか？

A. 以下に挙げる状況の人は水痘ワクチンを接種するべきではありません: 癌患者またはHIVを含む免疫不全患者; ゼラチンアレルギーの人; 長期に及ぶ免疫抑制剤または高用量ステロイドを使用 중인人; 血液製剤や免疫グロブリンを最近使用した人; 妊娠中の女性。

Q. 水痘ワクチンは安全ですか？

A. はい。水痘ワクチン接種に伴う副反応には、接種部位の圧痛、微熱、あるいは通常接種部位周囲に出現し他の部位にもおこり得る軽度の発疹などがあります。

Q. 水痘ワクチンは帯状疱疹の原因になりますか？

A. 水痘ワクチンを接種した人が高齢になってから帯状疱疹を発症するリスクは、水痘に自然感染した人のリスクより低いです。ワクチンを接種した人が帯状疱疹を発症した場合は、水痘に自然感染した人の場合よりも軽症であることが、研究で明らかになっています。

Q. もし私が妊娠している場合、私の子供は水痘ワクチン接種を受けられますか？

A. はい。妊婦の方には、水痘ワクチン接種は推奨されていませんが、同居しているお子さんや他の家族はワクチンを接種しても差し支えありません。

Q. 私の子供は癌の治療を受けており、ワクチン接種ができません。この子供を守るために何ができますか？

A. あなたのお子さんは免疫不全の状態なので、水痘感染中に合併症を起こす可能性が高いです; そのため、水痘ウイルスとの接触機会を減らさなければいけません。これを達成するには以下のことを徹底させる必要があります: あなたのお子さんの周りにいる人が全員既に水痘にかかったことがあるか、ワクチンを接種済みであること; あなたのお子さんを水痘患者から隔離すること; 通っている学校などで水痘患者が出た場合、養護教諭や保育所側がお子さんの事情を把握していること。

Q. 水痘パーティーの話を聞きました。このような方法で私の子供をウイルスにさらしてもいいのですか？

A. 水痘パーティーは、子供にワクチン接種よりも水痘に罹患させた方がいいと思った親によって開催されました。自分の子供に水痘がうつるよう、これらの「パーティー」で、水痘に感染している子供や、その持ち物であるカップ、棒付きキャンディー、衣服、おもちゃなどに意図的に接触させるものです。水痘に感染すると合併症や死亡の可能性があります、水痘ワクチンは安全ですから、水痘パーティーではなく、水痘ワクチンがあなたのお子さんを水痘から守る最も安全な方法なのです。

Q. 水痘ワクチンの有益性はワクチンのリスクを上回るものですか？

A. はい。水痘ワクチンが導入される前は、水痘により毎年10,000人が入院し、50-100人が亡くなっていました。一方、水痘ワクチンは重度の副反応の原因にはなりません。従って、水痘ワクチンを接種する有益性はリスクを上回ります。



 The Children's Hospital
of Philadelphia®

 VACCINE EDUCATION CENTER

この情報はChildren's Hospital of PhiladelphiaのVaccine Education Centerによって提供されています。当センターは親御様や医療専門家の方々のための教育情報源であり、感染症の研究および防止に注力する科学者や医師、および親御様から構成されています。Vaccine Education CenterはChildren's Hospital of Philadelphiaの基金教授陣によって資金提供されています。当センターは製薬会社からの援助を受けていません。

vaccine.chop.edu

全美で最初の小児病院であるChildren's Hospital of Philadelphiaは、患者看護、先駆的な研究、教育および権利擁護における世界的リーダーです。